

ストレプトコッカス・ニューモニエ(Streptococcus pneumoniae)由来の β (1→4)-ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0300

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 β-ガラクトシダーゼ(ベータガルまたは β -galとも呼ばれる)は、 β -ガラクトシドを単糖に加

水分解する反 \square を触媒する加水分解酵素です。異なる β -ガラクトシダーゼ σ 基質には、ガングリオシドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名 β (1→4)-ガラクトシダーゼ; 9031-11-2; β -ガラクトシダーゼ; ベータガル; β -ガル; GLB; EC

3.2.1.23; $\exists \, \it j \, \it$

2107; ラクトザイム; トリラクタ―ゼ; β-D-ガラクトナナ―ゼ; オリザチム; スミクラット

製品情報

種 肺炎球菌

由来 E. coli

形態 緩衝水溶液

EC番号 EC 3.2.1.23

*CAS*登□番号 9031-11-2

活性 > 6 ユニット/ mg タンパク質

緩衝液 20 mM Tris-HCl、pH 7.5、25 mM NaClの溶液

代謝口路 アスパラギン N-結合型糖鎖修飾、特定の生物系; ガラクトース代謝、特定の生物系; グリコサ

ミノグリカン分解、特定の生物系

機能 ベータガラクトシダーゼ活性; ベータガラクトシダーゼ活性; ガラクトシド結合

単位定義 1ユニットは、37°CでpH 5.0の条件下で1分あたり1 μ moleのp-ニトロフェニルβ-D-ガラクト

ピラノシドを加水分解します。

使用法とパッケージング

包装 0.06単位のバイアル

保管・発送情報

安定性 2-8°C